

【学部より】

学部長より



卒業生の皆様にシステム工学部のリーフレットをお送りする季節になりました。毎年300名を超える学生を社会に送り出し、多くの職場で高い評価を得ていることを誇らしく、心強く感じる次第です。  
 国立大学は法人化され、これまで以上に自主自律の心構えと具体的な取組が求められています。それには卒業

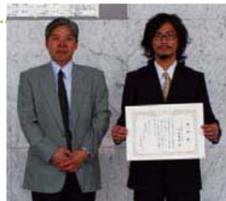
生とシステム工学部を強い絆で結び、卒業生の皆様に積極的に学部運営に参加して戴きたいと考えています。是非にシステム工学部を訪れ、成長した姿を確認して戴きたいと存じます。

教職員一同、皆様のお越しをお待ちしております。

システム工学部長 平田 健正

学生表彰

学部や大学院での研究発表(学会発表・論文)や活動(コンペ・コンテストなど)において、外部の団体から表彰を受けた際には、学部長(研究科長)から表彰される制度があります。昨年7月からの1年間で新たに21名の学生が表彰されています。



受賞した学生は、賞状の授与後にネームプレート前にて記念撮影を行うのが恒例になっています。



システム工学部 表彰			
氏名	所属	表彰内容	授与者
高橋 健一	システム工学部	第18回電気通信普及財団賞(テレコムシステム技術学生賞)	高橋 健一
松浦 広明	システム工学部	第18回電気通信普及財団賞(テレコムシステム技術学生賞)	松浦 広明
岩崎 慶	システム工学部	第18回電気通信普及財団賞(テレコムシステム技術学生賞)	岩崎 慶
井上 悦子	システム工学部	第18回電気通信普及財団賞(テレコムシステム技術学生賞)	井上 悦子
葛岡 成晃	システム工学部	第18回電気通信普及財団賞(テレコムシステム技術学生賞)	葛岡 成晃
...	...	...	...

学部長表彰のネームプレート(システム工学部A棟ロビーに掲示)

受賞

- 土木学会 平成18年度土木学会関西支部年次学術講演会 優秀発表賞第VII部門(2名)
- KES International KES'2005 9th International Conference on Knowledge-Based & Intelligent Information & Engineering Systems BEST PAPER AWARD(2名)
- 情報処理学会情報科学技術フォーラム推進委員会 FIT2005 第4回情報科学技術フォーラム FIT2005 ヤングリサーチ賞
- 日本分析化学会 日本分析化学会第55年会 Problem-Solving 学生ポスター賞
- 日本感性工学会2005 日本感性工学会賞大会 優秀発表賞
- 日本建築学会九州支部 まちづくり提案競技「城下町くまもとに住みつくる」佳作(7名)
- 2006年「情報社会のデザイン」シンポジウム(第1回) 優秀論文賞
- 屋上開発研究会 屋上利用提案競技 最優秀賞
- 電気通信普及財団 第22回電気通信普及財団賞(テレコムシステム技術学生賞)
- 情報処理学会 第69回全国大会学生セッション 学生奨励賞
- 電気通信普及財団 第22回電気通信普及財団賞(テレコムシステム技術学生賞)
- アジア太平洋トレードセンター株式会社 第12回ATC関西学生卒業作品展 佳作
- 日本建築家協会近畿支部 2007年JIA近畿支部学生卒業設計コンクール 最優秀賞

【学科より】

学科長より



情報通信システム学科の情報通信サイエンスコースが、このたび日本技術者教育認定機構(JABEE)の審査に合格しました。これは「情報及び情報関連分野」における近畿圏内の国立大学としては初の認定であり、本学科の卒業生の皆さんにとっても大変名誉なことです。この結果、

本コースのカリキュラムが社会の要求水準を満たしていることが公的に認定されたこととなります。学科のホームページでは、こうした最新情報や近況を発信していますので、是非訪れてみて下さい。

情報通信システム学科長 坂間 千秋

スタッフの異動

情報通信システム学科のスタッフ異動は右記のとおりです。

- 齊藤 彰一 助教授： 転出 名古屋工業大学へ (H18.9.30)
- 松浦 広明 助手： 退職(任期満了) (H18.9.30)
- 岩崎 慶 講師： 昇任 (H19.4.1)

- 井上 悦子 助教： 採用 (H19.4.1)
- 葛岡 成晃 助教： 採用 (H19.4.1)

01. “和歌山大学新駅(仮称)”, 新設予定!



南海電鉄本線に、「和歌山大学新駅(仮称)」が新設されるプロジェクトが進んでいます。3月25日に起工式が行われました。新駅は、線路とプラットホームの上をまたいで架けられた橋の上に駅舎が設けられる橋上駅タイプになる予定です。平成24年の春ごろの完成を目指した計画になっています。

wakayama-university  
**TOPICS**

02. キャリアサポート室 開設



今年4月より、システム工学部内にキャリアサポート室を開設しました。毎日多くの学生さんが利用しています。

03. 移動式キッチン装備車 Campus DELI<sup>3</sup>



キッチン装備のメリットを生かして、より美味しく温かいメニューを提供します。

Campus DELI<sup>3</sup>とは、移動式キッチンを装備した専用車で、昨年より活躍しています。大学のシンボルカラー調にあわせたオレンジの車体です。4~6月に、テイクアウト丼メニューを中心に出勤します。

04. 和大オリジナルグッズ 展開中



〈左上〉和大煎餅  
 〉和大Tシャツ ▶和歌山大学実施のデザインコンクール「T-CUP」において優秀デザインを採用。  
 〉和大飴(蜜柑・柚子・桃・梅・いちご)  
 他にも多数のオリジナルグッズを展開中です。詳しくは、和歌山大学生協HP ▶ <http://www.wu-coop.jp/logo/catalog.html>

【ご案内】

これからも、今回のようなリーフレットを皆さまに送付し、和歌山大学システム工学部と情報通信システム学科の情報を発信していきたいと考えています。それに際して、今後の送付先の確認の記入

用紙と返信用の封筒を同封させて頂きました。添付のアンケートとともに返信いただきたく存じます。どうぞ、よろしくお願いいたします。

編集

和歌山大学  
 システム工学部 技術室

連絡先

〒640-8510  
 和歌山県和歌山市栄谷 930  
 和歌山大学システム工学部 情報通信システム学科事務室  
 Tel:073-457-8107 E-mail:kokado@sys.wakayama-u.ac.jp

# Letter!

【研究グループの近況】

from  
Laboratory

レター! フロム・ラボラトリー



**情報通信システム** 情報通信システム学科は、情報化社会を支えるコンピュータシステムや情報通信ネットワーク、知能情報システムの各分野で、現在、ネットワークサービス、ビジュアルコンピューティング、データエンジニアリング、ネットワークシステム、知識システム、ワイヤレス通信技術、知識計算機システム、人工知能・社会知能、情報数理システムの9つのグループで研究活動を行っています。

以下では、それぞれのグループの近況を紹介します。



## ネットワークサービス

塚田准教授

システム工学部  
A棟前で実験中

当研究室では、ネットワーク技術とその応用サービス技術について、大学院生8名、学部生7名とともに研究をすすめています。現在の主な研究テーマは、携帯端末を用いた避難支援シ

テム、P2P技術を活用した映像配信システム、ネットワーク運用管理システムです。

卒業生の多くは電機・情報通信関連企業に就職しています。



## ビジュアルコンピューティング

吉本教授  
岩崎講師  
高木講師

VC/GCAD 合同シンポジウム  
2007にて

私たちは、コミュニケーションの観点から、画像生成技術を中心に教育・研究しています。現在の主な研究テーマは、自然現象を対象としたフォトリアリスティックレンダリングと、イラ

ストやデザインを対象としたノンフォトリアリスティックレンダリングです。現在の在学学生は、大学院修士課程9名、学部4年生10名です。

▶▶▶ <http://fuji03.sys.wakayama-u.ac.jp/>



## データエンジニアリング

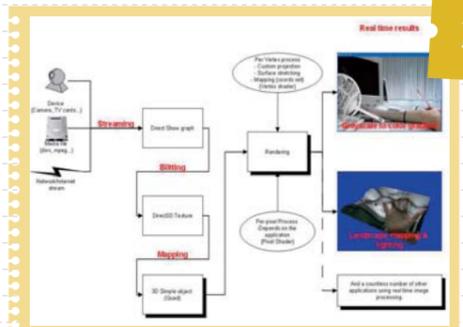
中川教授  
村上講師  
吉廣助教

夏のゼミ旅行、  
泉南の山間にて

当研究グループでは現在、修士学生10名、学部学生11名が楽しく充実した研究生活を送っています。最近の研究テーマはアグリバイオデータベース、看護支援システム、デジタルアーカイブなどがあり、幅広い分野で

企業や他大学との共同研究を積極的に推進しています。

最近では、実際に学生が設計・構築したシステムが現場で利用され、役立つ例も増えてきました。



## ネットワークシステム

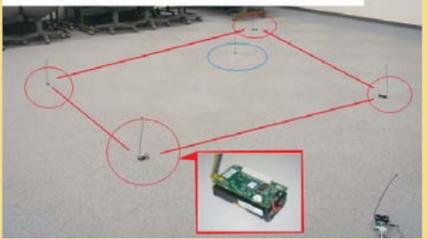
内尾教授

3D動画伝送  
システムの構築

内尾研究室では、3D動画伝送システム構築に必要な技術開発と会場センサネットワークシステムの開発を中心に研究を行っています。3D動画伝送システムでは長時間利用時の違和感の低減手法やネットワーク

が3D動画に与える影響について研究しています。会場センサネットワークでは会場に設置可能なノードを開発し、和歌山県農業高等学校と共同で実証実験を行っています。

## 無線センサーノードを活用した位置の推定



## 知識システム

瀧教授  
松田准教授  
三浦助教

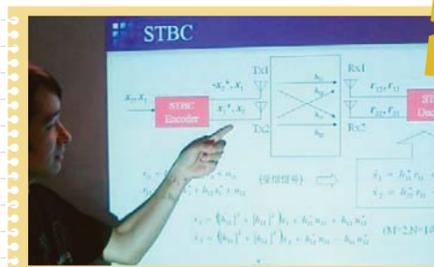
ユビキタスデバイスを用いた位置推定

知識システムグループは現在、教員3名(瀧教授、松田准教授、三浦助教)、大学院生8名(博士学生4名(内3名社会人)、修士学生4名)、学部4年生11名で研究活動を行っています。人

工知能の応用分野についての研究を実施しており、特に知識情報処理の研究に注力しています。知識情報処理とは、人間の頭の中で行っている知識の蓄積・学習・推論をさします。



今年もOB会を実施いたします。皆様のご参加を心よりお待ちしております。  
<http://www.wakayama-u.ac.jp/~matsuda/OB/>  
への情報の登録をお願いします。



## ワイヤレス通信技術

齊藤教授  
葛岡助教

研究室のゼミ発願風景

MIMO伝送技術: 好ましくない現象と考えられていたフェージングを積極的に利用して、複数の送受信アンテナ間を独立な空間とみなして信号を多重化し、超高速な通信を可能にします。

LDPC誤り訂正技術: 受信信号の高精度の結合事後確率を局所的な確率関

数に分割し、それぞれの確率情報を交換するプロセスを繰り返す復号法によりシャノン限界に迫りつつあります。

これらの画期的な技術を深く追求し、技術の進展に少しでも貢献できるよう研究を進めています。



## 知能計算機システム

和田教授  
呉准教授  
中村准教授  
加藤講師

知能計算機システム

実世界で機能するロボットなどの自律システムの基本的機能として「知覚」、「推論」、「行動」とシステムの置かれた環境にそれら機能を適応させる「学習」があります。これらの機能を実

現するための個別技術とそれを統合した知的なシステムを開発するために、パターン認識、データ・マイニング、コンピュータビジョン、ロボティクスに関連する研究を行っています。



## 人工知能・社会知能

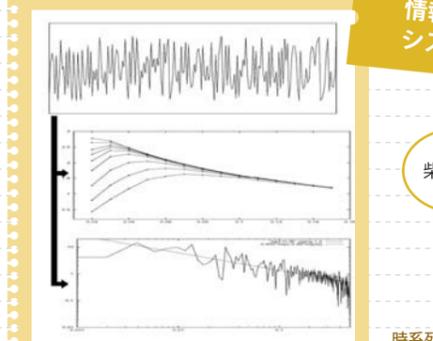
坂間教授

研究室の4年生と

当研究室では、人間の知能メカニズムを研究する「人工知能」と社会のダイナミクスを研究する「社会知能」の2大テーマを軸に研究を行っています。

具体的には、人工知能の分野では、

知識の表現と推論のアルゴリズム、機械的学習、問題解決手法などの研究を行い、社会知能の分野では、マルチエージェントシステム、人工社会のコンピュータ・シミュレーションなどの研究を行っています。



## 情報数理システム

柴山准教授

時系列データとその分析

様々な分野で現れる複雑な現象について、その現象が出現する機構の解析や、複雑さを特徴づける指標の開発などを、解析的手段や統計的手段を用

いて追求します。また応用として、生体において現れる複雑な時系列の解析方法の開発なども課題としています。

Look!

## 学科活動



平成18年度  
修了認定式

## JABEE 認定式

情報通信システム学科のカリキュラムは、現在、日本技術者教育認定機構(JABEE)に準拠した「情報通信サイエンスコース」と、準拠していない「情報通信エンジニアリングコース」の2コースからの選択制をとっています。情報通信サイエンスコースでは、国際的な技術者認

定に必要な専門必修科目の指定があり、これらの学習目標が全て達成されると、本コースの修了認定がなされます。平成18年度は本学科の卒業生53名のうち18名が、情報通信サイエンスコースの修了認定を受けました。

## 新任教員紹介



井上悦子助教

私はシステム工学部情報通信システム学科の3期生で、学部・博士前期・後期の9年間の学生生活を経て、今年度から助教として勤務することになりました。

現在は、バイオ実験を支援するデータベースシステムや、分析結果の可視化の研究を行っています。

卒業生の皆さんと大学との橋渡しを少しでもお手伝いできればと思っています。



葛岡成晃助教

4月に助教として着任いたしました葛岡成晃と申します。専門は情報理論・シャノン理論で、最近では、複数のセンサーが観測したデータをセンターに送信する際、データの類似点等を利用すると通信を効率化できます。この様な通信問題の限界や、その限界を達成する手法について研究しています。